○大分県身体障害者社会参加支援施設の設置及び管理に関する条例

昭和三十九年三月三十一日

大分県条例第三十三号

〔大分県身体障害者更生援護施設の設置及び管理に関する条例〕をここに公布する。

大分県身体障害者社会参加支援施設の設置及び管理に関する条例

(平一八条例五〇・改称)

(設置)

第一条 身体障害者の社会参加の支援を行い、福祉の増進を図るため、大分県身体障害者社会参加支援施設（以下「施設」という。）を設置する。

(昭五三条例六・平一八条例五〇・一部改正)

(名称、位置及び業務内容)

第二条 施設の名称、位置及び業務の内容は、次のとおりとする。

施設の名称	位置	業務内容
大分県身体障害者福祉センター	大分市大津町二丁目一番四一号	身体障害者に対し生活相談に応じるとともに、機能回復訓練、スポーツの指導、教養の向上その他身体障害者の福祉の増進に関する業務を行うこと。
大分県聴覚障害者センター	大分市大津町一丁目九番五号	聴覚障害者用の録画物の製作及び貸出しその他聴覚障害者の福祉の増進に関する業務を行うこと。

(昭四二条例三・昭四八条例一五・昭五三条例六・昭六一条例六・平八条例二八・平一一条例一〇・平一七条例一七・平一七条例三八・平二三条例三三・令六条例二一・一部改正)

(指定管理者による管理)

第二条の二 知事は、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条の二第三項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に、施設の管理に関する業務を行わせることができる。

(平一七条例三八・追加)

(指定管理者の業務)

第二条の三 知事は、次に掲げる業務を指定管理者に行わせることができる。

- 一 第二条の表の業務内容の欄に掲げる業務
- 二 施設の建物及び設備等の維持管理及び修繕に関する業務
- 三 施設の利用の受付及び案内に関する業務

四 施設（大分県身体障害者福祉センターに限る。）の利用の許可に関する業務

五 前各号に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務

（平一七条例三八・追加）

（管理の基準）

第二条の四 指定管理者は、次に掲げる基準により、施設の管理に関する業務を行わなければならない。

一 関係法令及び条例を遵守し、適正な管理運営を行うこと。

二 適切なサービスの提供を行うこと。

三 施設の建物及び設備等の維持管理を適切に行うこと。

四 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと。

（平一七条例三八・追加）

（利用の許可）

第三条 大分県身体障害者福祉センターを利用しようとするものは、指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可をするに当たって必要な条件を付けることができる。

（平一五条例一五・平一七条例三八・一部改正）

（使用料）

第四条 大分県身体障害者福祉センターを利用しようとするもの（身体障害者その他規則で定めるものを除く。）は、大分県使用料及び手数料条例（昭和三十一年大分県条例第二十七号）の定めるところにより、使用料を納めなければならない。

（昭六一条例六・追加、平一五条例一五・平一七条例一七・一部改正）

（損害賠償）

第五条 利用者は、施設の建物又は設備等を損傷し、又は滅失した場合は、知事の認定に基づき、その損害を賠償しなければならない。

（昭六一条例六・旧第四条繰下）

（委任）

第六条 この条例に定めるもののほか、施設の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

（昭四八条例一五・旧第五条繰下、昭六一条例六・旧第六条繰下・一部改正、平一五条例一五・旧第七条繰下、平一七条例一七・旧第八条繰上、平一七条例三八・旧第七条繰上）

附 則

- 1 この条例は、昭和三十九年四月一日から施行する。
- 2 この条例施行前に旧大分県造営物条例（昭和三十一年大分県条例第二十六号）の規定によつてした許可その他の行為は、この条例の相当規定によつてしたものとみなす。

附 則（昭和四二年条例第三号）

この条例は、昭和四十二年四月一日から施行する。

附 則（昭和四八年条例第一五号）

この条例は、昭和四十八年十月一日から施行する。

附 則（昭和五三年条例第六号）

この条例は、昭和五十三年四月一日から施行する。

附 則（昭和六一年条例第六号）

（施行期日）

- 1 この条例は、昭和六十一年四月一日から施行する。
（大分県使用料及び手数料条例の一部改正）
- 2 大分県使用料及び手数料条例の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成八年条例第二八号）

この条例は、平成八年十月一日から施行する。

附 則（平成一一年条例第一〇号）

この条例は、平成十一年四月一日から施行する。

附 則（平成一五年条例第一五号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十五年四月一日から施行する。
（大分県使用料及び手数料条例の一部改正）
- 2 大分県使用料及び手数料条例（昭和三十一年大分県条例第二十七号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成一七年条例第一七号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十七年四月一日から施行する。
（大分県使用料及び手数料条例の一部改正）
- 2 大分県使用料及び手数料条例（昭和三十一年大分県条例第二十七号）の一部を次のよう

に改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成一七年条例第三八号）抄

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十八年四月一日から施行する。

（準備行為）

- 2 この条例による改正後の大分県立総合文化センターの設置及び管理に関する条例第四条、大分県営国民宿舎等の設置及び管理に関する条例第五条、大分県立別府コンベンションセンターの設置及び管理に関する条例第三条の二、大分県社会福祉介護研修センターの設置及び管理に関する条例第五条、大分県母子福祉センターの設置及び管理に関する条例第三条の二、大分県身体障害者更生援護施設の設置及び管理に関する条例第二条の二、大分県農業文化公園の設置及び管理に関する条例第四条、大分県都市農村交流研修館の設置及び管理に関する条例第三条の二、大分県林業研修所の設置及び管理に関する条例第二条の二、大分県緑化センターの設置及び管理に関する条例第四条、大分県県民の森における公の施設の設置及び管理に関する条例第十条、大分県マリンカルチャーセンターの設置及び管理に関する条例第五条、大分県リバーパーク犬飼の設置及び管理に関する条例第十条、大分県港湾施設管理条例第二十三条、大分県都市公園条例第十四条、大分県県営住宅等の設置及び管理に関する条例第六十八条及び大分県営体育施設の設置及び管理に関する条例第十三条に規定する指定管理者の指定及びこれに関し必要な行為は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前においても行うことができる。

附 則（平成一八年条例第五〇号）

この条例は、平成十八年十月一日から施行する。

附 則（平成二三年条例第三三号）

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

附 則（令和六年条例第二一号）抄

（施行期日）

- 1 この条例は、令和六年四月一日から施行する。